

第96回  
メーデー  
スローガン

次代につなぐ 平和の願い!  
みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来を!

あした

第96回


# 福島県中央メーデー

2025 **4/26** 入場無料  
午前10:00~ **土**

会場 **さんかく広場・吾妻通り**

12:40~13:10

**魔法師 ゆうた**



ドタバタコメディマジック

13:20~13:50

**O・TE DANCE SCHOOL**  
オーティータンススクール



情熱のダンスパフォーマンス!

かわいい

**ゆるキャラ** 来るよ!



- ゆるキャラが会場内をおさんぽするよ
- カメラ・スマートフォンでご自由に撮影ください

14:00~14:30 **豪華景品**

**お楽しみ抽選会**



**FOOD DRIVE**  
フードドライブ

会場にお一人様一品の食料品をお持ち寄り下さい



## ふれあいイベントスケジュール

- 10:00~11:00 **式典**
- 11:00~12:00 **デモ行進** (さんかく広場 周 辺)
- 12:00~12:30 **アピールコンテスト表彰式**
- 12:40~13:10 **魔法師ゆうたマジックショー**
- 13:20~13:50 **O・TE DANCE SCHOOL ダンスパフォーマンス**
- 14:00~14:30 **お楽しみ抽選会**

### 《参加者の皆様へのお願い》

- 会場内に飲食可能なスペースを設けております。
- 雨天および自然災害発生によりふれあいイベントを中止とする場合も御座います。

### 《FOOD DRIVEに提供いただけないもの》

- 賞味期限が記載されていないもの。 ●賞味期限まで2か月未満のもの。
- 開封してあるもの。 ●アルコール類(料理酒は除く)、自家製品(漬物等)、生鮮食品、冷蔵・冷凍食品、子どもに提供できないもの、特殊食品などは受け付けておりません。

主催

第96回 福島県中央メーデー実行委員会

連合福島、県労福協、福島地区連合、福島地区労福協、伊達地区連合、伊達地区労福協、二本松・安達地区連合、二本松・安達地区労福協

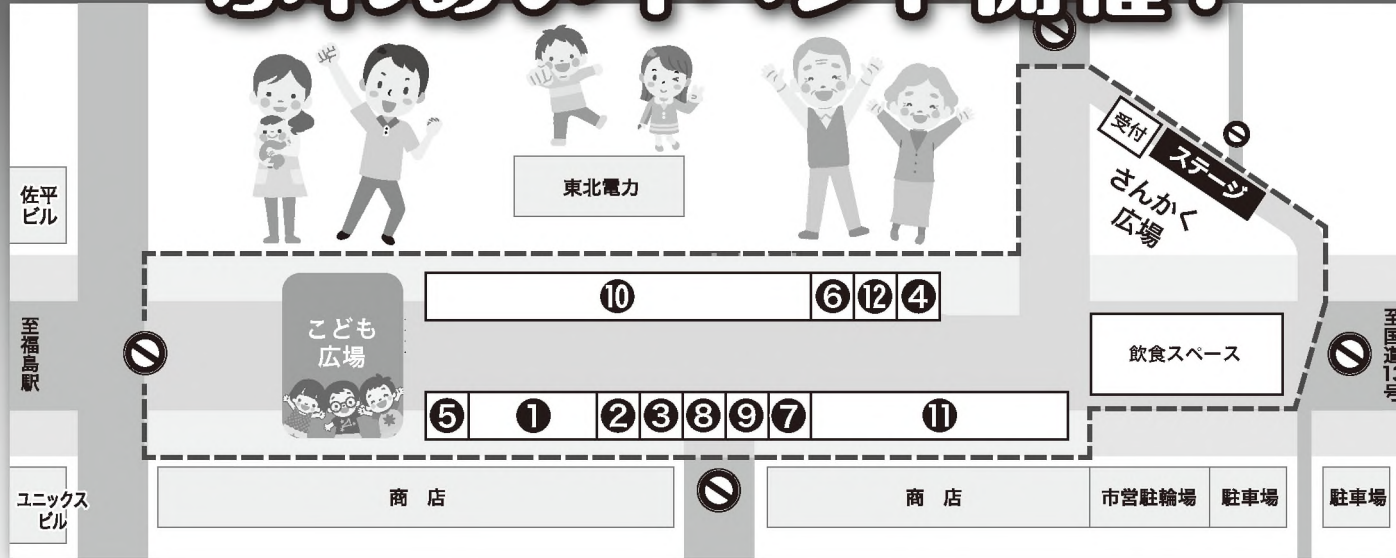
【お問い合わせ】

連合福島 ☎024-522-0500



# ふくしまから日本を元気に!! 働く仲間の第96回メーデー

## ふれあいイベント開催!



- ① 自動車総連及び金属労協  
「親子deものづくり」
- ② ろうきん  
「ふれあい相談コーナー」
- ③ こくみん共済 coop  
「防災・減災コーナー」
- ④ きらり健康生協  
「健康チェックコーナー」

- ⑤ 連合福島  
「福島県最低賃金の引き上げを求める署名活動」
- ⑥ 連合福島  
「北陸物産販売・能登半島支援募金」  
(12:00より販売)
- ⑦ コープふくしま  
「食品販売コーナー」
- ⑧ JAふくしま未来  
「野菜販売」  
(12:00より販売)  
福島県の  
おいしい野菜を  
たべよう!

- ⑨ 桜の聖母短期大学×スーパーマーケット「いちい」  
「春のコラボ弁当販売」  
(12:00より販売)
- ⑩ 授産施設  
「授産施設の販売コーナー」
- ⑪ 協賛団体出品  
焼きそば、焼き鳥、フランクフルト  
大判焼き、かき氷 他
- ⑫ 県労福協  
「FOOD DRIVE」  
家庭で余っている食品を持ち寄り子ども食堂・福祉施設へ寄付

スタンプラリーで  
お菓子を貰おう!  
先着  
100名

お子様にお菓子プレゼント  
メーデー会場  
⑫ FOOD DRIVEブースにて  
※小学生まで ※先着100名様まで

スタンプを4つ集めて  
FOOD DRIVEブースでお菓子を貰おう!

スタンプ 1

スタンプ 2

⑫ FOOD DRIVE  
お菓子  
プレゼント!

スタンプ 3

スタンプ 4

### 【メーデーの始まり】

「労働者の日」としてのメーデーは1886年5月1日に米国の労働者が、シカゴを中心に8時間労働制を要求して統一ストライキを行ったのが起源とされています。1日12時間から14時間労働が当たり前だった当時、「第1の8時間は仕事のために、第2の8時間は休憩のために、そして残りの8時間は、俺たちの好きなことのために」を目標に行われました。



▲1920年5月2日第1回メーデー(東京上野公園)

日本では1920年5月2日に労働団体として初めて第1回メーデーを、東京の上野公園で挙げて、およそ1万人の労働者が「8時間労働制の実施」「失業の防止」「最低賃金法の制定」などを訴えました。その翌年からメーデーの開催日は5月1日になり、労働者の地位や労働条件の向上、人権・労働基本権の確立などを訴えながら、開催地や参加者も増えて行きました。 ※連合は2001年以降、5月1日の前後1週間をメーデーウィークとしています。